

審議会等会議録

会議の名称	令和 8 年度 第 1 回加須市健康づくり推進委員会
開催日時	令和 8 年 7 月 2 1 日（火） 午後 1 時 1 5 分から午後 2 時 1 5 分
開催場所	加須保健センター 2 階 集団指導室
議長氏名	高野 千春
出席委員	【1 号委員】武正 寿明（加須医師会長） 島田 颯 （加須市歯科医師会長） 【2 号委員】大隅 博文（騎西病院理事長） 板橋 道朗（済生会加須病院院長） 【3 号委員】鈴木 浩 （自治協力団体連合副会長） 鈴木 君恵（かぞ地域女性会連合会長） 市川 邦夫（スポーツ協会会長） 水野 圭子（食生活改善推進員協議会長） 秋葉 正之（スポーツ推進委員協議会長） 内田 親 （老人クラブ連合会長） 尾高 幸江（民生委員・児童委員協議会長） 神田 修 （地域プロンズ会議会長） 渡辺 清二（生涯学習市民企画委員会会長） 【4 号委員】高野 千春（平成国際大学教授） 梅澤 義行（市民委員） 【5 号委員】田中 良明（加須保健所長）
欠席委員	【2 号委員】中田 代助（中田病院院長） 湯橋 崇幸（十善病院院長） 西山 佳孝（西山救急クリニック院長） 【3 号委員】植竹 公子（母子愛育連合会長） 森重 克哉（加須市 PTA 連合会長）
会議次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 議題 （1）第 3 次加須市健康づくり推進計画の令和 7 年度進捗状況等について 【資料 1-1、1-2、1-3】 （2）第 2 次加須市歯と口の健康づくり基本計画の令和 7 年度進捗状況等について 【資料 2-1、2-2、2-3】 （3）加須市自殺対策計画の令和 7 年度進捗状況等について 【資料 3-1、3-2】 （4）その他 5 閉 会
会議資料の名称	・ 令和 8 年度第 1 回加須市健康づくり推進委員会次第 ・ 加須市健康づくり推進委員会名簿 ・ 第 3 次加須市健康づくり推進計画 令和 7 年度取組結果表【資料 1-1】 ・ 令和 7 年度第 3 次加須市健康づくり推進計画の進行管理調書のまとめ【資料 1-2】 ・ 第 3 次加須市健康づくり推進計画進行管理調書（実施状況報告書）【資料 1-3】 ・ 第 2 次加須市歯と口の健康づくり基本計画 令和 7 年度取組結果表【資料 2-1】 ・ 令和 7 年度第 2 次加須市歯と口の健康づくり基本計画の進行管理調書のまとめ【資料 2-2】 ・ 第 2 次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）【資料 2-3】 ・ 加須市自殺対策計画 令和 7 年度進捗確認シート（基本施策）【資料 3-1】

	るもあり、あまり接種率が良くないのかなという気はしています。 もう少し周知したほうがいいのかなという気がしますし、それから、ワクチンのこと で言えば、HPV、子宮頸がんワクチンは、唯一、予防できるがんのワクチンですの で、やはりもっと接種率を上げていかないと、後々子宮頸がんが減っていかないと う気がするので、もっと積極的に周知して欲しいと思います。
高野議長	はい、ありがとうございます。 島田委員から、歯科の関係で何かございましたらお願いいたします。
島田委員	歯科医師会の島田です。 説明の中で、妊婦の成人歯科検診の受診率が半減していると聞きましたが、我々は受 診しに来ていただく立場でしかないので、やはり産科の先生と何か考えていただいた 方がいいような気がします。 それから、成人歯科検診の件も、目標値に達していないということよりも、前年度よ りかなり減っているということが気になることでありまして、それも周知の方法と、 実施期間や受診券がなければ受けられないということで、気軽に受診できるよう考え ていただければもう少し変わってくるかなという気はいたします。
高野議長	ありがとうございます。 それでは救急告知病院からの視点で、大隅委員お願いします。
大隅委員	騎西病院の大隅です。 気になる点としては、がん検診の受診率が非常に低いということです。 どういった方が対象なのかということが病院職員でもわかっていないということもあ り、我々が気が付けば説明したりすることもあります。病院の中に掲示できるよう なポスターでもあると、もう少し受診率を上げられるのかなと思いました。
高野議長	ありがとうございます。 板橋委員お願いいたします。
板橋委員	済生会病院の板橋です。 やはり、がん検診の受診率が気になります。 ただ昨年もお話したと思いますが、年度の移り変わりを見てもほとんど5年間あまり 変わらないような数字が並んでおり、大腸がんの受診率は全国レベルでだいたい男 女とも40%前後で、埼玉県も全体で30%ぐらいあると思います。 この受診率で満足できるかというと、私どもの病院で手術になる方は結構進行がんの 方がおり、もう少し健診が充実した方がいいのかなと感じている次第です。 いずれにしても今後の目標を設定される時に目標の設定の仕方をどういうふうにする のが適正なのか、多分、去年のお話だと企業検診を受けている方の受診が含まれてい ないので受診率が上がってこないという話をお聞きしたと思うのですが、そういった ことも含めて、あまり早期で見つかっているという方が少ないのが実情です。 ですので、そこところは少し改善の余地があるだろうなというふうに思っている次 第です。 あとは自殺に関して、自殺未遂の薬物のオーバードーズがかなり多く、自殺未遂の数字 や助かった方の数字は入っていないので、見えていない部分があるということをもど ういうふうに目標設定するのがいいのかというところは、得られるデータが限られて いると思いますが、次回の目標設定のところでご検討いただければと思います。
高野議長	ありがとうございます。 市川委員、お願いします。
市川委員	先生にワクチンのことを聞きたいのですが、コロナの発症率は今どのぐらいあるのか、 ワクチンを打ったほうがいいのかどうかということと、それから带状疱疹の案内が来 たけれど、これについて打った方がいいのか先生に聞きたいと思いますがいかがでし

高野議長	ようか。 武正委員お願いいたします。
武正委員	コロナの発症は県全体で 0.3 前後ぐらいなのでほとんど今はいませんが、でも、一時期よりは少し上に向いているのかなという気はしますが、コロナが流行っていたころから比べれば全然いないと言っていいぐらいなのは確かです。 コロナに感染したとしても、重症化する率はすごく減っています。 でも、死亡率が極端に減っているかという減ってはいないのは確かです。特に高齢の方の死亡率に関して、極端に改善しているという感じではないので、感染する率は低いけれど、高齢の方で持病のある方やリスクのある方は、それなりの覚悟が必要なのかなという気はします。 それを防ぐ意味でワクチンがあるので、そこから先は、接種する方にお任せします。帯状疱疹の大きな問題となるのは、帯状疱疹にかかった後の痛み、それから帯状疱疹ができる場所ですね、例えば、運悪く顔の目の領域にできたりすると、失明したりすることもありますので、そういう意味では帯状疱疹のワクチンはある程度の意味はあるものだと思えます。 ただ、自己負担金は結構かかります。でもこれは加須市として他の市町村に比べて決してその負担金が高いというわけではなく、どちらかというと加須市は低いほうに設定されていますので、加須市は住民サービスとしては十分していただいていると思っています。
高野議長	ありがとうございます。 今、ワクチン接種にしてもその他のことに関してもドクターから、その周知の仕方について、病院の中の掲示はもちろん大事ですが、そもそも病院に行く方たちはチラシなど何か持って行くということを考えると、スポーツクラブ等の元気で今何も不安な材料がないというところにこそ、周知すべきなのかなと思いました。できれば大学やスポーツクラブでもチラシの配布やポスターを掲示して協力できればと考えておりました。 他に何かございますか。
高野議長	すいません私から、今回は7年度の進捗状況の報告ということでしたので今までと同じパターンでご報告いただいておりますが、例えば、目標値を上回っているのに、令和3年度から同じ目標値の設定になっている項目もありましたので、やはりクリアできたのであれば、その計画の節目のところで目標値を変えていく必要もあるのかなと思います。もう1点は自殺対策計画で、先ほどドクターの方からも現状どうなのかというデータの要望がありましたが、その対策が何%実施できましたという報告はきちんとされていますが、対策を実施した結果（現状がどうなのか）も、資料としてあるとその対策自体が効果的なのかということが見えてくると思います。効果はすぐに出るものではないにしても、何年間に継続してそういったデータもあると、意見が出しやすいのかなと思いました。 これだけの資料を作っている担当の方に、これ以上何かを作成してもらうことは心苦しいではありますが、やはり対策をしましたという報告だけでは、次の目標というのは作りにくいと思いました。 この資料に特化したことでなくても何かお気づきの点とか、せっかくの機会ですので、発言することでどこかに生かされていくと思いますので、何かご意見ございますか。 神田委員からお願いします。
神田委員	健康づくり推進計画の基本目標4番で、高齢者の就労支援のところのシルバー人材センターの会員数が令和3年から1,000人の目標のところ、7年度は1029人ということで目標達成となっております。 お伺いしたいのは、高齢者の就労支援として、1,000人の高齢者が働く機会を得たという結果だと思いますが、市民にとっては、高齢者が就労できるということは非常に

	いいことと思います。シルバー人材センターの活動の目的ですが、これは地域住民が、シルバー人材センターのサービスをどこまで享受できたのか、そのサービスがどこまで普及したかというところで、市民としては関心があるところですが、シルバー人材センターに 1,000 人の会員が採用され、実際 1,000 名のメンバーが、市民向けのサービスをし、その結果がどうだったかということはどこで知ることができるのでしょうか。 先週、空き地の草刈りをシルバー人材センターに問い合わせしたところ、12 月ですよと言われました。草が膨大で、市民が困っているのもシルバー人材センターでサービスを受けたいということで申し込んだのですが、草刈りが実施されるのが 12 月になると、需要と供給がずれてしまい、結局断念しなければなりません。 この健康づくり計画の中で、高齢者の就労支援というデータになっていますが、シルバー人材センターが行ったサービスがどの程度普及、満足されたのかというデータも合わせて欲しいなという気がしまして、そこのところの仕組みがわかりましたらお願いします。
高野議長	ありがとうございます。 多分この場で、そのご質問に対して回答ができる状況ではないのかなとは思いますが、質問していただいたことが市民の方に伝わるような仕組みというか、フィードバックができるようなことを、ぜひ、担当の方たちで情報共有していただき、そういう意見がありましたということで、ぜひお伝えいただければと思います。 確かに、8 月にシルバー人材センターの方たちが草刈りというのはドクターからすれば涼しい時期に行ってほしいという話になると思うのですが、その辺も、現状どうなのかということ、知りたいという意見があったことをお伝えいただければと思います。
	他に何かございますか。 渡辺委員お願いします。
渡辺委員	生涯学習市民企画委員の渡辺と申します。 健康づくりスポーツの件ですが、ここ 2、3 年、ニュースポーツが下降気味になってきています。 それで今年は、昔流行ったフロアカーリング、それからインディアカ、メンズのハワイアンダンスもスポーツの形で入れたのですが、フロアカーリングの人数が多く集まりまして、10 月に実施されることになりました。 それとメンズのハワイアンダンスも 10 月に行います。 ただ、インディアカだけが開催する定数に達しなかったのでもできませんでしたが、ニュースポーツも流行りが過ぎたので幾らか下降気味になってきました。昔のスポーツもまだまだ捨てたものではないなと思いました。両方とも共有していけば、スポーツする人も、数多くのスポーツができると思いまして、古いスポーツも普及させたいと考えております。
高野議長	はい、ありがとうございます。 やってみたいなと思うには、多分経験しないと、名前だけ聞いてもなかなかわからないので、生涯学習課で企画していただくのはとてもいいことだと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。 他に何かございますか。 よろしいでしょうか。 田中委員お願いいたします。
田中委員	埼玉県ではDX化を進めておりまして、会議DXということで、知事からの名で強烈に進めています。 今年度は原則、オンライン会議で、外部の人との会議も対面はだめということになっています。 ただ、市町村の会議は、全然オンライン会議にしてもらえなく、担当を通して市町村

高野議長	に言っていますが、全然DXにしてくれないので、これでは埼玉県知事がDXの旗を振ってもできないので、DX化を図っていただきたいと思います。 もちろん集まっていただくのもいいんですけども、ドクターもお忙しいですから、せめてハイブリッドで、対面の方とズームの両方で行っていただけるということをお願いします。 それで、他の自治体では羽生市が一部やってくれています。 加須市はやってくれていないので、全庁で共有していただきたいということと、共有していただけないと呼ばれた会議全部で言わないといけなくなるので、それがないようにしてください。 意見は、去年も申し上げましたが、全然反映されていけませんので、そういうことだと受けとめておりますので、よく考えてください。
	ご意見ありがとうございます。 確かにオンライン化ということは大事な部分で、暑い中出てくるということも大変ですし、お忙しい方がオンラインなら出席できるというメリットもたくさんあると思います。 ただ、地域の会議で対面だからこそ、このときに発言しようかなという意見も大事なかなと思います。 大学もそうですが、ハイブリッドが一番トラブルが起きやすいということがあります。 加須市もできるところから改善していただけますようお願いいたします。今回は会議をオンラインとかハイブリッドで行うという意見があり、そのいいところを生かしていくということで、お伝えいただければと思います。 それでは以上をもちまして、議事を終了し、議長の任を解かせていただきたいと思えます。 ご協力ありがとうございました。
内田副会長	5 閉会 閉会を宣言

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和8年 8 月 4 日

署名 高野千春